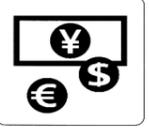


JIS 公共・一般施設		ISO7001 PF Public facilities		グループ/対応	評価		事務局注/コメント
表示事項/図記号	機能/図材	Meaning	Function/Image content		機能	図材	
5.1.1 案内所 Question & answer 	有人案内及び相談施設を表示。			グループE	○	×	全図記号について ・JIS図記号については、移動等円滑化基準、国家標準として、一定の強制力を持って整備を進めてきた。「視認性、認知度が著しく劣る」等以外の図記号については現行通りとしていただきたい。
	円で囲んだ疑問符“?”。						
5.1.2 情報コーナー information 	情報提供を主とした施設及び設備を表示。	PI PF 001 Information	To indicate where information is to be obtained	グループB	○	△	5. 1. 1とあわせて検討が必要
	円で囲んだアルファベット(ローマン体)小文字の“i”。		Lower case block letter i				

<p>5.1.3 病院 Hospital</p> 	<p>診療所及び救急病院を含む病院全般を表示。 建物の形に白ぬきの十字形。</p>	<p>PI PF 002 Hospital</p> 	<p>To indicate the location of a hospital Human figure in bed with cross to indicate medical care NOTE The cross may be substituted with another symbol appropriate to the culture of the using country.</p>	<p>グループE</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・JISとISOでは機能の範囲に差異があると思われるため、機能の確認も含め検討願いたい。(JISは小規模な診療所も含めた病院全般、ISOのHospitalは大病院では) ・ISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・ホテルの図材と似ているため、視認性を考えると現JISの通りでよいと考えます。また、海外では診療所的なものではなく、大病院のみではないでしょうか。もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、また、障害のある方などにも試験実施が必要かと思います。 ・対応の④[現行JIS維持]が適当だと思う。 ・現行JISの通りでよいと思われる</p>
<p>5.1.4 救護所 First aid</p> 	<p>救護所、保健室などの応急処置施設を表示。 指に包帯をした手に白ぬきの十字形。</p>	<p>7010-E003 First aid</p> 	<p>To indicate the location of first aid equipment or facilities or staff First aid cross</p>	<p>グループE</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・ISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。 また、ISOと合わせるのであれば、項目を「安全」に変更すべきと考えます。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、緊急性も有することから多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、また、障害のある方などにも試験実施が必要かと思います。 ・対応の④[現行JIS維持]が適当だと思う。 ・JISの方が分かりやすい</p>
<p>5.1.5 警察 Police</p> 	<p>警察署、派出所、交番などの警察官詰め所を表示。備考：警備員などにも適用でき 横を向いた警察官の上半身。</p>			<p>グループF</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>5.1.6 お手洗 Toilets</p> 	<p>お手洗を表示。 線で仕切られた女性と男性の正面図。</p>	<p>PI PF 003 Toilets-unisex</p> 	<p>To indicate the location of a public toilet for males or females Frontal view of standing male and female human figures</p>	<p>グループC</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>

5.1.7 男性 Men 	男性用施設を表示。	PI PF 004 Toilets-male 	To indicate the location of a public toilet for males	グループB	○	○	
	男性の正面図。		Frontal view of standing male human figure	現行JISの通り			
5.1.8 女性 Women 	女性用施設を表示。	PI PF 005 Toilets-female 	To indicate the location of a public toilet for females	グループB	○	○	
	女性の正面図。		Frontal view of standing female human figure	現行JISの通り			
5.1.9 障害のある人が使える設備 Accessible facility 	障害のある人が利用できる建築物及び施設であることを表示。	PI PF 006 Full accessibility or toilets-accessible 	To indicate routes and facilities with full accessibility (including the location of an accessible PI PF 006 toilet)	グループB	○	○	参考: ISO7000-0100 Provision for the disabled or handicapped persons 
	車いすに乗っている人の側面図。		Side view of human figure in wheelchair	現行JISの通り			
5.1.10 スロープ slope 	車いすなどが利用できるスロープを表示。	PI PF 022 Slope or ramped access 	To indicate the location of access facilities via a slope or ramp	グループC	○	△	
	車いすに乗っている人の側面図とくさび形のスロープ。		Side view of walking human figure and human figure in wheelchair going up slope	現行JISの通り			
5.1.11 飲料水 Drinking water 	水が飲用に適する場合に表示。	PI PF 007 Drinking water 	To signify drinkable tap water	グループB	○	△	
	蛇口と水の入ったコップ。		Tap above glass containing water indicated by wavy lines	現行JISの通り			
5.1.12 喫煙所 Smoking area 	喫煙が許可される場所を表示。備考: 火災予防条例で下記の図記号の使用が規定されている場所には、下記の図記号を使用する必要がある。 	PI PF 015 Smoking area or smoking allowed 	To signify where smoking is allowed	グループB	○	△	
	煙が出ているタバコの側面図。		Side view of cigarette with smoke	現行JISの通り			

5.1.13 チェックイン/受付 Check-in/Reception 	受付カウンターのある施設を表示。	PI PF 008 Check-in or reception 	To indicate the location of check-in or reception facility	グループB	○	△	
	係員の上半身図とカウンターを挟んで向き合う人の背面図。			Human figure at representation of desk/counter greeting another human figure	現行JISの通り		
5.1.14 忘れ物取扱所 Lost and found 	疑問符“?”, 傘及びかばん。	PI PF 009 Lost and found or lost property 	To indicate the location of lost and found lost property facilities	グループC	○	△	
	遺失物を取り扱う施設を表示。			Glove, case and umbrella with label containing question mark	現行JISの通り		
5.1.15 ホテル/宿泊施設 Hotel/Accommodation 	宿泊が可能な施設及び案内所を表示。	PI CF 003 Hotel or accommodation 	To indicate the location of accommodation facilities	グループB	○	△	
	ベッドに寝ている人とフロアスタンド。			Human figure in bed with lamp	現行JISの通り		
5.1.16 きっぷうりば/精算所 Tickets/Fare adjustment 	きっぷを求められる施設を表示。備考:自動券売機, 有人窓口, 精算機及び精算所を含む。	PI PF 010 Tickets or tickets sales 	To indicate the location of a facility where tickets may be obtained	グループE	○	×	
	きっぷを手を持った人の上半身図と券売機。			Hand holding two tickets			
5.1.17 手荷物一時預かり所 Baggage storage 	荷物を一時的に保管するための施設を表示。	PI PF 012 Baggage storage or left baggage 	To indicate the location of facility for the temporary storage of baggage	グループB	○	△	
	2段の棚板と4個の各種の荷物。			Four assorted pieces of baggage arranged on two shelves in an orderly fashion	現行JISの通り		

<p>5.1.18 コインロッカー Coin lockers</p> 	<p>荷物を一時的に保管するために自分で出し入れする鍵付きのロッカーを表示。 ボックスに入ったかばんと鍵。</p>	<p>PI PF 013 Baggage lockers or coin lockers</p> 	<p>To indicate the location of lockers for the temporary storage of baggage Bag in outline rectangle with key inserted in gap</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>5.1.19 待合室 Lounge/Waiting room</p> 	<p>休憩したり待つために座ることのできる施設を表示。 背中合わせに椅子に座っている2人の側面図。</p>	<p>PI PF 014 Lounge or waiting area</p> 	<p>To indicate the location of areas where people may wait Side view of two seated human figures with clock face overhead</p>	<p>グループC</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>5.1.20 ミーティングポイント Meeting point</p> 	<p>待ち合わせ場所を表示。 かばんを持った人と握手する人の側面図。</p>	<p>PI TF 042 Meeting point</p> 	<p>To indicate a designated place for people to meet. Side view of two standing human figures shaking hands with one figure holding a briefcase.</p>	<p>グループA</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>・ISO7001に登録されているかと思しますので、グループAではないでしょうか。</p>
<p>5.1.21 銀行・両替 Bank, money exchange</p> 	<p>銀行及び両替施設を表示。備考:円・ドル及びユーロの通貨記号は、状況に合わせて変更することができる。 紙幣と通貨記号の付いた3種類の硬貨。</p>	<p>PI CF 004 Money/currency exchange or bureau-de-change</p> 	<p>To indicate the location of currency exchange facilities Banknote with currency mark and three randomly arranged coins each with different currency mark</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>5.1.22 キャッシュサービス Cash service</p> 	<p>ATM及びキャッシング機器を表示。備考:円の通貨記号は、状況に合わせて変更することができる。 円の通貨記号のついた紙幣と機器の紙幣出入口。</p>	<p>PI CF 005 Cash service or cash dispenser or ATM (automatic teller machine)</p> 	<p>To indicate the location of an automatic machine for dispensing bank notes Hand taking three banknotes from slot</p>	<p>グループC</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>ISOでは、紙幣を受け取る「手」が追加されており、その図記号の機能(定義)のキー要素にならないものと考えるのであれば、グループC → 現行JIS通り。 ・仮にDと位置付けられてISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・「手」はキー要素とは考えられず、また視認性を考えると、現JISの通りでよいと思います。 もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、また、障害のある方などにも試験実施が必要かと思います。 ・グループDであれば④[現行JIS維持]での対応が適当。 ・利用者側からみると、JISマークに「ATM」を加えた方がより分かりやすいのではありませんか。</p>

5.1.23 郵便 Post 	郵便局及びポストを表示。	PI PF 016 Post or post office or mail box	To indicate the location of post or mail facilities	グループA	○	○	
	角封筒の裏面図。 		Outline of rear view of envelope	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.24 電話 Telephone 	電話通信設備を表示。	PI PF 017 Telephone	To indicate the location of public telephone facilities	グループB	○	△	
	受話器の側面図。 		Side view of telephone receiver	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.25 ファックス Fax 	ファックス通信設備を表示。			グループF	-	-	
	受話器の側面図とアルファベット(サンセリフ体)大文字の“FAX”。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.26 カート Cart 	カート置き場及びカートが利用できる施設を表示。	PI PF 018 Baggage trolleys or carts	To indicate the location of baggage trolleys or carts for public use	グループB	○	△	
	スーツケースを乗せたカートの側面図。 		Side view of piece of baggage on trolley or cart	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.27 エレベーター Elevator 	エレベーターのある場所を表示。	PI PF 019 Elevator or lift	To indicate the location of a public elevator/lift	グループC	○	△	
	人の入ったかごの上に方向を示す上下の矢印。 		Elevator/lift cage in shaft showing push buttons with human figure in cage. “Up” arrow above cage and “down” arrow below cage	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.28 エスカレーター Escalator 	エスカレーターのある場所を表示。	PI PF 020 Escalator	To indicate the location of a public escalator	グループC	○	△	
	エスカレーターに乗っている人の側面図。 		Side view of two human figures on escalator	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。

5.1.29 上りエスカレーター Escalator, up 	上り用のエスカレーターのある場所を表示。	PI PF 034 Escalator, up 	To indicate the location of a public escalator where the direction of travel is up	グループC	○	△	
	エスカレーターに乗っている人の側面図と上り方向を示す矢印。		Side view of two human figures on an escalator with an arrow indicating upwards travel	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.30 下りエスカレーター Escalator, down 	下り用のエスカレーターのある場所を表示。	PI PF 033 Escalator, down 	To indicate the location of a public escalator where the direction of travel is down	グループC	○	△	
	エスカレーターに乗っている人の側面図と下り方向を示す矢印。		Side view of two human figures on an escalator with an arrow indicating downwards travel	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.31 階段 Stairs 	階段のある場所を表示。	PI PF 021 Stairs 	To indicate the location of stairs	グループB	○	△	
	階段をのぼる人とおりる人の側面図。		Side view of two human figures on stairs, one going up and one going down NOTE Where the stairs are unidirectional, the figure walking up or the figure walking down should be omitted, as appropriate.	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.32 乳幼児用設備 Nursery 	授乳、おむつ交換など、乳幼児のために使用する施設を表示。	PI PF 023 Nursery or babe care 	To indicate the location of baby care facilities	グループE	○	×	本年度、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団の委員会で検討している「授乳室」  の図記号と合わせて検討。
	おむつをした乳児の正面図。		Side view of figure bending over baby on flat surface. Baby feeding bottle in outline				・仮にISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・上段でコメントいただいている通り、弊財団では「授乳室」の図記号について検討しており、今年度中に結論をご報告する予定です。 もし、別途「授乳室」の図記号を作成した場合は、「乳幼児用設備」の機能から、「授乳」の削除もご検討いただければ幸いです。 また、もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思えます。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思えます。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方などにも試験実施が必要かと思えます。 ・対応の②[期限付き併存]が適当。「授乳」「おむつ交換」のイメージがわかりやすい。 ・目的を考えると、「Nursery」が適切なか検討の余地があるように思われる。「babe care」の機能も含めるのであれば、対応としては①[ISOへ統一]として、さらに検討をすべきと思う。
5.1.33 クローク Cloakroom 	上着、手荷物などを預かる施設を表示。	PI PF 024 Cloakroom 	To indicate the location of cloakroom facilities	グループC	○	△	
	ハンガーとかぼんの正面図。		Coat hanger, bag and hat	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。

5.1.34 更衣室 Dressing room 	更衣室を表示。備考：更衣室(女性)と対比して使用する場合は、男性用更衣室を表示する。			グループF	-	-	現在ISOで審議中(Committee Draft可決)
	ハンガーと男性の正面図。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.35 更衣室(女性) Dressing room(women) 	女性専用の更衣室を表示。			グループF	-	-	現在ISOで審議中(Committee Draft可決)
	ハンガーと女性の正面図。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.36 シャワー Shower 	シャワー施設及びシャワーを備えた部屋を表示。	PI PF 025 Shower 	To indicate the location of public shower facilities	グループC	○	△	
	シャワーヘッドと点線で示した水。		Side view of shower head cantilevered over base, with water indicated by lines of dots	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.37 浴室 Bath 	風呂施設及び風呂を備えた部屋を表示。	PI PF 026 Bath 	To indicate the location of baths for the use of the public	グループC	○	△	
	浴槽につかる人の側面図。		Side view of human figure in bath	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.38 水飲み場 Water fountain 	水飲み機のある場所を表示。			グループF	-	-	
	水飲み機から水を飲んでいる人の側面図。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.1.39 ぐず入れ Trash box 	ごみを捨てる設備及び施設を表示。	PI PF 027 Trash box or litter bin or rubbish bin 	To indicate a receptacle for the acceptance of trash or litter or rubbish being thrown away	グループB	○	△	
	ごみ箱にごみを捨てている人の側面図。		Front view of human figure adjacent to sectional elevation of trash or litter or rubbish receptacle. Four representative articles of trash or litter or rubbish falling into the receptacle.	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。

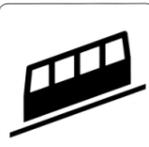
<p>5.1.40 リサイクル品回収施設 Collection facility for the recycling products</p> 	<p>リサイクル品を回収する設備及び施設を表示。</p> <p>三角形を形成する互いに追いかける三つの曲がった矢印。</p>	<p>PI PF 066 Recycling</p> 	<p>To indicate the location of a recycling bin or container.</p> <p>Recycling triangle. Human</p>	<p>グループB</p> <p>〇</p> <p>△</p>	<p>〇</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>5.1.41 洪水 flood</p> 	<p>洪水の影響を受ける可能性がある場所であることを表示。備考:文字による補助表示が必要。</p> <p>青色の上昇した水面を表す波を洪水・堤防案内の基本形状に入れる。</p>			<p>審議対象外</p>	<p>-</p> <p>-</p>	
<p>5.1.42 堤防 levee</p> 	<p>居住している地域を守る堤防を表示。備考:文字による補助表示が必要。</p> <p>青色の堤防の断面を表す台形を洪水・堤防案内の基本形状に入れる。</p>			<p>審議対象外</p>	<p>-</p> <p>-</p>	
<p>5.1.43 高齢者優先設備 Priority facilities for elderly people</p> 	<p>高齢者が優先的に使用できる設備を表示。</p> <p>ステッキを持った人の正面立位図。</p>	<p>PI PF 055 Priority access for elderly people</p> 	<p>To indicate that elderly people are given priority access to facilities e.g. lifts.</p> <p>Frontal view of standing human figure with cane.</p>	<p>グループA</p> <p>〇</p> <p>△</p>	<p>〇</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。 ・「ステッキ」=「高齢者」が適切か検討すべきかと考える。 * 5. 1. 48についても同様</p>
<p>5.1.44 障害のある人・けが人優先設備 Priority facilities for injured people</p> 	<p>けが人を含む障害のある人が優先的に使用できる設備を表示。</p> <p>松葉づえ(杖)を持った人の正面立位図。</p>	<p>PI PF 056 Priority access for injured people Function</p> 	<p>To indicate that injured people are given priority access to facilities e.g. lifts.</p> <p>Frontal view of standing human figure with crutch.</p>	<p>グループA</p> <p>〇</p> <p>△</p>	<p>〇</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。 ・「障害のある人」と「けが人」を一括りに「松葉杖」で表現するのはいかがなものか。検討を要すると思われる。 * 5. 1. 49についても同様</p>
<p>5.1.45 内部障害のある人優先設備 Priority facilities for people with internal disabilities, heart pacer,</p> 	<p>身体の内側に障害のある人が優先的に使用できる設備を表示。</p> <p>身体の内側を意味するハート形の中に医療を意味する十字形を示した人の正面立位図。</p>	<p>PI PF 057 Priority access for people with internal medical conditions</p> 	<p>To indicate that people with internal medical conditions are given priority access to facilities e.g. lifts.</p> <p>Frontal view of standing human figure with cross included within a heart shape.</p>	<p>グループA</p> <p>〇</p> <p>△</p>	<p>〇</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>

<p>5.1.46 乳幼児連れ優先設備 Priority facilities for people accompanies with small children</p> 	<p>乳幼児を連れた人が優先的に使用できる設備を表示。</p>	<p>PI PF 058 Priority access for people with small children</p> 	<p>To indicate that people with small children are given priority access to facilities e.g. lifts.</p>	<p>グループA</p> <p>○</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
	<p>乳幼児を抱く人の正面立位図。</p>	<p>Frontal view of standing human figure holding a small child.</p>	<p>現行JISの通り</p>		
<p>5.1.47 妊産婦優先設備 Priority facilities for expecting mothers</p> 	<p>妊産婦が優先的に使用できる設備を表示。</p>	<p>PI PF 059 Priority access for expecting mothers</p> 	<p>To indicate that expecting mothers are given priority access to facilities e.g. lifts.</p>	<p>グループB</p> <p>○</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
	<p>腹部の膨らんだ女性の正面立位図。</p>	<p>Side view of standing pregnant female figure.</p>	<p>現行JISの通り</p>		
<p>5.1.48 高齢者優先席 Priority seats for elderly people</p> 	<p>高齢者が優先的に使用できる席を表示。</p>	<p>ISO 7001 – PI TF 022 Priority seats for elderly people</p> 	<p>To indicate priority seats for elderly people.</p>	<p>グループA</p> <p>○</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
	<p>ステッキを持った人の側面座位図。</p>	<p>Side view of sitting human figure with cane, horizontal line.</p>	<p>現行JISの通り</p>		
<p>5.1.49 障害のある人・けが人優先席 Priority seats for injured people</p> 	<p>けが人を含む障害のある人が優先的に使用できる席を表示。</p>	<p>PI TF 023 Priority seats for injured people</p> 	<p>To indicate priority seats for injured people.</p>	<p>グループA</p> <p>○</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
	<p>松葉づえ(杖)を持った人の側面座位図。</p>	<p>Side view of sitting human figure with crutch, horizontal line.</p>	<p>現行JISの通り</p>		
<p>5.1.50 内部障害のある人優先席 Priority seats for people with internal disabilities, heart pacer, etc</p> 	<p>身体の内側に障害のある人が優先的に使用できる席を表示。</p>	<p>PI TF 024 Priority seats for people with internal medical conditions</p> 	<p>To indicate priority seats for people with internal medical conditions.</p>	<p>グループA</p> <p>○</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
	<p>身体の内側を意味するハート形の中に医療を意味する十字形を示した人の側面座位図。</p>	<p>Side view of sitting human figure with cross included within a heart shape, horizontal line.</p>	<p>現行JISの通り</p>		
<p>5.1.51 乳幼児連れ優先席 Priority seats for people accompanied with small children</p> 	<p>乳幼児を連れた人が優先的に使用できる席を表示。</p>	<p>PI TF 025 Priority seats for people with small children</p> 	<p>To indicate priority seats for people with small children.</p>	<p>グループA</p> <p>○</p> <p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
	<p>乳幼児を膝の上に抱く人の側面座位図。</p>	<p>Side view of sitting human figure with a small child on the knee, horizontal line.</p>	<p>現行JISの通り</p>		

5.1.52 妊産婦優先席 Priority seats for expecting mothers 	妊産婦が優先的に使 用できる席を表示。	PI TF 026 Priority seats for expecting mothers 	To indicate priority seats for expecting mothers.	グループB	○	△	
	腹部の膨らんだ女性 の側面座位図。		Side view of sitting pregnant female figure, horizontal line.	現行JISの 通り			・事務局案に賛成です。
5.1.53 ベビーカー prams/strollers 	ベビーカー置き場及 びベビーカーが利用 できる施設を表示。			グループF	-	-	
	子供の乗ったベビー カーを押している人 の側面図。			現行JISの 通り			・事務局案に賛成です。

JIS		ISO7001					
交通施設		TF Transport facilities					
表示事項/図記号	機能/図材	Meaning	Function/Image	グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント
5.2.1 航空機/空港 Aircraft/Airport 	航空輸送施設及び空港を表示。	PI TF 001 Airport or aircraft	To indicate the location of an airport or aircraft	グループB	○	△	
	航空機の平面図。		Aircraft in plan view Function To	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.2.2 鉄道/鉄道駅 Railway/Railway station 	地下鉄を含む軌道系交通施設及び鉄道駅を表示。	PI TF 002 Railway station or railways or trains	To indicate the location of trains	グループC	○	△	
	電車の正面図と線路。		Front and side view of train and railway line	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.2.3 船舶/フェリー/港 Ship/Ferry/Port 	水上交通施設及び港を表示。	PI TF 004 Port or ship or ferries or boats	To indicate the location of shipping services	グループC	○	△	
	船の側面図。		Side view of boat on water	現行JISの通り			・弊財団で昨年度検討し、見直した上、理解度・視認性試験(93.8%/78.6点)を実施いたしましたので、そちらもご参考いただければ幸いです(添付図材ご参照)。 
5.2.4 ヘリコプター/ヘリポート Helicopter/Heliport 	ヘリコプター輸送施設及びヘリポートを表示。	PI TF 005 Heliport or helicopters	To indicate the location of helicopters	グループB	○	△	
	ヘリコプターの側面図。		Side view of helicopter	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.2.5 バス/バスのりば Bus/Bus stop 	バス、バス輸送施設及びバス停留所を表示。	PI TF 006 Bus station or bus stop or buses	To indicate the location of buses	グループB	○	△	
	バスの側面図。		Side view of bus	現行JISの通り			・ご参考までに、弊財団で今年度「バス停留所」を示す図記号を別途検討しております。主に地図上で掲載したり、バス停留所自体での掲示を目的としています。今年度中に結論をご報告する予定です。

<p>5.2.6 タクシー/タクシーのりば Taxi/Taxi stop</p>	<p>タクシー輸送施設及びタクシー乗降所を表示。</p>	<p>PI TF 008 Taxi stop or taxis</p>	<p>To indicate the location of taxis</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	
	<p>タクシーの正面図とアルファベット。(サンセリフ体)大文字の“TAXI”。</p>		<p>Front view of taxi cab with word TAXI incorporated into the symbol</p>	<p>現行JISの通り</p>			<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>5.2.7 レンタカー Rent a car</p>	<p>車両貸し出し施設を表示。</p>	<p>PI TF 009 Rent-a-car or car rental/hire</p>	<p>To indicate the location of car rental/hire facilities</p>	<p>グループD</p>	<p>○</p>	<p>×</p>	
	<p>乗用車の正面図とレンタカーを表すアルファベット(サンセリフ体)大文字の“R”のサイン。</p>		<p>Front view of car with key above</p>				<p>・(一社)全国レンタカー協会が委員となっていないため、当協会から意見等を聴取する必要がある。 ・ISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・この図柄の使用を推奨してきた全国レンタカー協会など関係団体への意見聴取が必要ではないでしょうか。 現在まで日本人が慣れてきたものを変更する手間は避けた方がよいと考えます。 また、もしISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方などにも試験実施が必要かと思います。 弊財団で平成12年度に理解度、視認性調査を実施した際、①にISOのImage contentで実施／②JISの図材で実施しました。理解度結果は①6.3%／②15.3%、視認性は①69.5点／②74.7点であったため、②が採用となり、周知も進めることとなった経緯がありますので、現JISの通りとし、今後も積極的な周知を進めていただきたいと思います。 ・対応④[現行JIS維持]が適当だと思う。 ・④[現行JIS維持]でよいのではないかと。</p>
<p>5.2.8 自転車 Bicycle</p>	<p>自転車及び自転車に関する施設を表示。</p>	<p>PI TF 010 Bicycle or cycle facility</p>	<p>To indicate the location of cycle facilities</p>	<p>グループC</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>ISOでは、自転車に乗る「人」が追加されており、その図記号の機能(定義)のキー要素にならないものと考えるのであれば、グループC → 現行JIS通り。</p>
	<p>自転車の側面図。</p>		<p>Side view of human figure wearing safety helmet, riding cycle</p>				<p>・仮にDと位置付けられてISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・人が乗っているかどうかはキー要素にはならないと考えます。また、自転車だけの方がシンプルのため、視認性も高いと考えられるため、グループCとし、現JISの通りでよいと考える。 また、もしISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方などにも試験実施が必要かと思います。 ・ISOは「バイク」ともイメージされる可能性がある。対応④[現行JIS維持]が適当と思う。 ・現行JISの通りでよいと思われる</p>

5.2.9 ロープウェイ Cable car 	ロープウェイ輸送施設を表示。	PI TF 011 Cable car 	To indicate the location of cable cars	グループB	○	△	
	ロープウェイの側面図とケーブル。		Side view of cable car suspended from inclined cables	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.2.10 ケーブル鉄道 Cable railway 	ケーブルカー輸送施設を表示。	PI TF 012 Funicular or cable railway 	To indicate the location of a funicular or cable railway	グループB	○	△	
	ケーブルカーの側面図と軌道。		Side view of funicular railway car on inclined railway line	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.2.11 駐車場 Parking 	車両が駐車してもよい施設及び場所を表示。機能: 道路交通法による道路以外において使用する。	PI TF 014 Parking or car Parking 	To indicate the location of car parking facilities	グループD	○	×	ISOでは、駐輪場の図記号有り(PI TF021)。「道路交通法による道路以外において使用する。」との備考の記載有り。
	円で囲んだアルファベット(サンセリフ体)大文字の“P”。		Sans serif capital letter “P” with front view of car				・ISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・現JISの方が視認性が高いと考えられるため、現JISの通りでよいと考えます。もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査するべきかと思います。また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。 ・対応②[期限付き併存]が妥当と思う。よりわかりやすい。 ・JISの方が分かりやすい(⑤[JISを国際提案])
5.2.12 Departures 出発 	空港における出発動線及び出発施設を表示。	PI TF 015 Flights departures 	To indicate the location of flight departures	グループB	○	△	
	滑走路から離陸する上向きの航空機。		Side view of aircraft taking off from runway	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.2.13 Arrivals 到着 	空港における到着動線及び到着施設を表示。	PI TF 016 Flight arrivals 	To indicate the location of flight arrivals	グループB	○	△	
	滑走路に着陸する下向きの航空機と前輪。		Side view of aircraft landing on runway	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。

<p>5.2.14 乗り継ぎ Connecting flights</p> 	<p>空港における乗り継ぎ動線及び乗り継ぎ施設を表示。</p> <p>2機の航空機とそれをつなぐ円形の点線。</p>	<p>PI TF 017 Flight connections</p> 	<p>To indicate route and locations for persons making connections between flights</p> <p>Side view of human figure with case walking between aircraft in plan view</p>	<p>グループE</p>	<p>○</p>	<p>×</p>	<p>・ISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思ます。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思ます。その際、空港は多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、また、障害のある方などにも試験実施が必要かと思ます。 ・難しい判断になると思うが、対応④[現行JIS維持]が適当と思す。人がいて、乗継ではなく「出発」のイメージになる可能性がある。 ・機能を考えればISOの方が分かりやすいのではないかと(①[ISOへ統一])</p>
<p>5.2.15 手荷物受取所 Baggage claim</p> 	<p>空港などにおける到着動線及び手荷物受取施設を表示。</p> <p>スーツケースの正面図。</p>	<p>PI TF 020 Baggage reclaim</p> 	<p>To indicate the location of baggage reclaim point</p> <p>Side view of human figure lifting bag from conveyor belt</p>	<p>グループD</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>ISOでは、手荷物を受け取る「人」が追加されており、その図記号の機能(定義)のキー要素にならないものと考えるのであれば、グループC → 現行JIS通り。</p> <p>・仮にDと位置付けられてISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・現JISの方が視認性が高いと考えられるため、現JISの通りでよいと思ますが、もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思ます。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思ます。 ・対応②[期限付き併存]が適当と思す。よりわかりやすい。 ・現行JISでよいと思われる</p>
<p>5.2.16 税関／荷物検査 Customs/Baggage check</p> 	<p>税関などの荷物検査施設を表示。</p> <p>検査官の上半身と開いたスーツケース。</p>	<p>PI TF 018 Customs or baggage check</p> 	<p>To indicate the location of customs or baggage checking point</p> <p>Human figure wearing peaked cap with arm in open case</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>5.2.17 出国手続／入国手続／ 検疫／書類審査 Immigration/Quarantie/Inspection</p> 	<p>出入国手続などの書類審査施設を表示。</p> <p>検査官の上半身と手に持った書類。</p>	<p>PI TF 019 Immigration or passport control/inspection</p> 	<p>To indicate the location of immigration or passport control point</p> <p>Human figure with peaked cap reading passport</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>

JIS		ISO7001					
商業施設		CF Commercial		グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント
表示事項/図記号	機能/図材	Meaning	Function/Image content				
5.3.1 レストラン Restaurant 	洋食、和食などを含む食事を提供する施設を表示。	PI CF 001 Restaurant 	To indicate the location of restaurant facilities	グループB	○	△	
	垂直に並べられたナイフとフォーク。		Plan view of knife and fork in line with each other	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.3.2 喫茶・軽食 coffee shop 	喫茶などの軽食を提供する施設を表示。	PI CF 002 Refreshments-coffee shop or café or buffet 	To indicate the location of general refreshment facilities	グループB	○	△	
	カップと受皿の側面図。		Side view of cup and saucer	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。 ・機能を考えると、外国人に対して適切か検討が必要ではないか
5.3.3. バー Bar 	アルコール飲料を提供する施設を表示。	PI CF 008 Bar 	To indicate the location of a licensed bar	グループB	○	△	
	カクテルグラスの側面図。		Cocktail glass with stick	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.3.4 ガソリンスタンド Gasoline station 	自動車用燃料が入手できる施設を表示。	PI CF 009 Filling station 	To indicate the location of fuel for vehicles, boats, etc.	グループB	○	△	
	給油機の正面図。		Fuel pump with hose	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。 ・機能を考えると、外国人に対して適切か検討が必要ではないか
5.3.5 会計 Cashier 	会計施設を表示。備考：円の通貨記号は、必要に応じて変更することができる。			グループF	-	-	
	円で囲んだ日本円を表す通貨記号。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。

JIS		ISO7001		グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント	
案内用-施設など(観光・文化・スポーツ施設)	表示事項/図記号	機能/図材	TC Tourism, culture					Meaning
5.4.1 展望地/景勝地 View point		展望地及び景観のよい場所を表示。	PI TC 001 Viewpoint or panorama	To indicate the location of public viewing point	グループB	○	△	
		双眼鏡を持つ人の側面図と手すり。		Side view of human figure looking through binoculars or telescope on stand	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.4.2 陸上競技場 Athletic stadium		陸上競技施設を表示。	PI SA 002 Stadium	To indicate the location of a sports stadium	グループF	△	×	そもそもJISとISOとでは対象が異なるのではないかと(JISは陸上競技場、ISOはスポーツスタジアム)。異なるのであれば、グループF → 現行JIS通り。
		走っている人の側面図。		Aerial perspective of a stadium with stands and pitch				<ul style="list-style-type: none"> 仮にEと位置付けられてISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 スタジアムというとコンサートやライブ、スポーツ大会なども実施する大規模な施設を示しているのではないかと思います。ですので、陸上だけでなく、サッカー、野球場も含む上位概念に近いのではないのでしょうか？ 現JISは「陸上 athletic」という言葉がついているので、「サッカー競技場」等と同じで細分化した図記号として、グループFで現JISの通りでよいのではないかと思います。 もし、上位概念として「Stadium」として新たに登録される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思えます。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思えます。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、障害のある方などにも試験実施が必要かと思えます。 対応②[期限付き併存]が適当と思う。まさに「陸上競技場」そのものをイメージできる。 5.4.3以下のJISマークがあることを考慮すると現行JISでよいのではないかと
5.4.3 サッカー競技場 Football stadium		サッカー競技施設を表示。			グループF	-	-	
		ボールをけている人の正面図。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.4.4 野球場 Baseball stadium		野球競技施設を表示。			グループF	-	-	
		バットを構えている人の正面図。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。

5.4.5 テニスコート Tennis court 	テニス競技施設を表示。			グループF	-	-	
	ラケットを持ってボールを打とうとしている人の正面図。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.4.6 海水浴場／プール Swimming place 	水泳施設を表示。	ISO 7001-PI SA 003 Indoor swimming pool	To indicate the location of a building for public swimming or bathing.	グループB	○	△	ISO図記号は、室内プールを示している。
	泳いでいる人の上半身と波。		Human figure swimming. Two wavy lines. Inverted "V" shape over.	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.4.7 スキー場 Ski ground 	スキー施設を表示。			グループF	-	-	
	スキーをしている人の側面図。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
5.4.8 キャンプ場 Camp site 	キャンプ施設を表示。	PI TC 002 Campsite or Camping	To indicate the location of public camping facilities	グループD	○	△	ISOでは、「木」が追加されており、その図記号の機能(定義)のキー要素にならないものと考えるのであれば、グループC → 現行JIS通り。
	テントを斜め前方から見た図。		"Wigwam" style tent with tree				・仮にDと位置付けられてISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・「木」はキー要素ではないと思います。河原や海沿いのキャンプ地もありますので、その場合は「木」という要素が本当に必要かどうかは不明確ですし、「木」自体が小さな図材ですので、視認性の確保も難しいと思います。グループCとし、現JISの通りでよいのではないかと思います。 また、もしISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方などにも試験実施が必要かと思います。 ・対応④[現行JIS維持]が妥当と思う。ISO案は「テント」がイメージしづらい。 ・現行JISでよいと思われる

<p>5.4.9 温泉 Hot spring</p> 	<p>温泉施設を表示。</p> <p>だ円枠の上に湯気を表す3本の曲線。</p>	<p>PI TC 013 Hot spring or hot tub</p> 	<p>To show the location of a hot spring suitable for bathing or a hot tub.</p> <p>Three s-shaped lines above three half human figures in a circle. Human behaviour that is intended to be caused after understanding the public information symbol's meaning</p>	<p>グループD</p>	<p>○</p>	<p>×</p>	<p>・ISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。</p> <p>・国土地理院では、平成28年3月30日に外国人向け地図記号を決定し公開しており、その中に温泉マークも含まれている。</p> <p>・温泉マークの地図記号決定プロセスでは、外国人へのアンケートにおいて「従来の記号が温かい食べ物や飲み物に見える」との意見を受けて、浴槽の形を円から長方形などに変更したらどうかとの提案があったが、従来の記号が日本国内で広く使用され、実際に温泉地でもよく見るマークであることを理由に、従来の記号を採用することとした。</p> <p>・現地の案内板などに使用されるピクトグラムと地図に表示されている記号が同一又は類似であれば、外国人にわかりやすい。両者が大きく異なると混乱を生じる可能性があるため、ピクトグラムでも現行JISの温泉マークを引き続き採用することが好ましい。</p> <p>・日本伝統の図記号であるため、大切にすべきと思います。そもそも温泉に入るという習慣のない外国人には、現JISで理解することは難しいとは思いますが、その国の文化を知るきっかけにもなろうかと思えます。また、広く日本で使用されてきている現状も鑑みて、現JISの通りでよいと思います。他の図記号にも共通しますが、訪日する外国人の方に、事前に、または来日された際にこういった図記号が日本国内にあるのだということを周知していくことも必要だと思います。</p> <p>また、もしISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査するべきかと思えます。</p> <p>また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思えます。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方などにも試験実施が必要かと思えます。</p> <p>・対応②[期限付き併存]が適当と思う。温泉＝入浴のイメージが付きやすい。</p> <p>・現行JISでよいと思われる(④[現行JIS維持])</p>
<p>5.4.10 コミュニケーション Communication in the specified language</p> 	<p>コミュニケーションの際の利用可能な言語を表示(英語の例)。備考:言語("ENGLISH"の部分)は、他の言語及び国旗に変更することができる。</p> <p>人及び会話の吹き出し図。</p>	<p>PI PF 062 Communication in the specified language</p> 	<p>To indicate that a specified language (e.g. Spanish) can be used for communication at this</p> <p>Human figure and a language specified in a speech bubble. The language can be changed depending on</p>	<p>グループA</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>5.4.11 靴を脱いでください Take off your shoes</p> 	<p>靴を脱いで入る施設を表示。</p> <p>足及び靴の側面図。</p>	<p>PI BP 007 Take off your shoes</p> 	<p>To request those entering to remove their shoes.</p> <p>A side view of foot and shoe.</p>	<p>グループA</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>・事務局案に賛成です。</p>

JIS 安全		ISO7010		グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント
表示事項/図記号	機能/図材	機能/図材	Function/Image				
6.1.1 消火器 Fire extinguisher 	消火設備のある場所の表示又は消火器自体を表示。	7010-F001 Fire extinguisher	To indicate the location of a fire extinguisher	グループC	○	△	ISOでは、「火炎」が追加されており、その図記号の機能(定義)のキー要素にならないものと考えるのであれば、グループC → 現行JIS通り。
	赤地に白ぬきの消火器の側面図。 	Fire extinguisher (profile) with label, flame determinant					
6.1.2 非常電話 Emergency telephone 	通話による緊急通報装置を表示。	7010-E004 Emergency telephone	To indicate the location of an emergency telephone	グループD	○	×	ISOとJISとで機能(定義)が異なるのであればグループF
	赤地に白ぬきの受話器の側面図とアルファベット(サンセリフ体)大文字の“SOS”。	Telephone receiver (profile), first aid cross 					

<p>6.1.3 非常ボタン Emergency call button</p> 	<p>押ボタンによる緊急 通報装置を表示。</p> <p>赤地に白ぬきのボタ ンを押す手とアルファ ベット(サンセリフ体) 大文字の“SOS”。</p>	<p>7010-F005 Fire alarm call point</p> 	<p>To indicate the location of a fire alarm call point</p> <p>Hand (plan view) with one finger extended, dot in square (outlined) broken at bottom, flame determinant</p>	<p>グループF</p>	<p>○</p>	<p>×</p>	<p>JISは非常ボタン、ISOでは火災警報器であり、その図記号の機能(定義)が包含関係にある。そのためISOでは「火災」が追加されている。また、JISは「SO S」が追加されており、JISの方が理解度が高いと考えられるのであれば、グループC→ 現行JIS通り。</p> <p>・仮にDと位置付けられてISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。</p> <p>・火災警報器という役割だけでなく、その他の非常時も含めてJISが使用されています。また、JISの方が視認性も高いと思われるため、現JISのままでよいと思います。また、別途弊財団では、「緊急停止ボタン」を検討しており、今年度中に報告する予定です。</p> <p>もしISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。</p> <p>また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、障害のある方などにも試験実施が必要かと思います。</p> <p>・対応④[現行JIS維持]が適当と思う。</p>
<p>6.1.4 広域避難場所 Safety evacuation area</p> 	<p>指定された広域避難 場所又は避難場所の 情報を表示。</p> <p>白地に緑色の走る人 の姿と場所を示すだ 円。</p>	<p>ISO 7010-E007 Evacuation assembly point</p> 	<p>(参考) To indicate the location of a safe assembly point following evacuation</p> <p>Two human figures and a head of a third figure in a group, four arrows coming from the corners pointing to them</p>	<p>今回の議 論の対象 外</p>	<p>△</p>	<p>×</p>	
<p>6.1.5 避難所(建物) safety evacuation shelter</p> 	<p>指定された避難所(建物) 又は避難所(建物)の情 報を表示。備考:文字によ る補助表示が必要。</p> <p>緑地に白抜きの屋根 のある施設と施設に 逃げ込む人の姿。</p>			<p>今回の議 論の対象 外</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	

<p>6.1.6 津波避難所 Tsunami evacuation area</p> 	<p>津波に対しての安全な避難場所(高台)の情報を表示。</p>	<p>20712-1- WSE002 Tsunami evacuation area</p> 	<p>To indicate the location of a safe place/uphill area for evacuation to in the event of a tsunami</p>	<p>今回の議論の対象外</p>	○	○	
<p>緑地に白抜きで津波、高台及び逃げ込む人の姿。備考:文字による補助表示が必要。</p>	<p>Human figure between a slope of land mass and a tsunami wave</p>						
<p>6.1.7 津波避難ビル Tsunami evacuation building</p> 	<p>津波に対しての安全な避難場所(津波避難ビル)の情報を表示。</p>	<p>20712-2-WSE003 building</p> 	<p>To indicate the location of a safe building for evacuation in the event of a tsunami</p>	<p>今回の議論の対象外</p>	○	○	
<p>緑地に白抜きで津波、津波避難ビル及び逃げ込む人の姿。備考:文字による補助表示が必要。</p>	<p>Human figure between a building and a tsunami wave</p>						

JIS		ISO7010					
禁止				グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント
表示事項/図記号	機能/図材		Function/Image				
6.2.1 一般禁止 General prohibition 	特定の行為を禁止する場合に表示。備考：道路交通法による道路以外において使用する。	7010-P001 General prohibition sign 	To signify a prohibited action	グループA	○	○	
	赤円に左上から右下への赤斜線(禁止の基本形状)。	None	現行JISの通り				・事務局案に賛成です。
6.2.2 禁煙 No smoking 	喫煙を禁止する場合に表示。備考：火災予防条例で下記の図記号の使用が規定されている場所には、下記の図記号を使用する必要がある。 	7010-P002 No smoking 	To prohibit smoking	グループB	○	△	
	煙が出ているたばこの側面図に禁止の基本形状を重ねる。	Cigarette (profile, outlined) with two wavy lines 	現行JISの通り				・事務局案に賛成です。
6.2.3 火気厳禁 No open flame 	火気使用を禁止する場合に表示。備考：火災予防条例(例)にて同一の図記号を規定。	7010-P003 No open flame; Fire, open ignition source and smoking prohibited 	To prohibit smoking and all forms of open flame	グループA	○	△	
	火のついたマッチに禁止の基本形状を重ねる。	Match (profile, outlined), flame 	現行JISの通り				・事務局案に賛成です。
6.2.4 進入禁止 No entry 	人、車両などの進入を禁止する場合に表示。備考：道路交通法による道路以外において使用する。			グループF	-	-	
	赤で塗りつぶした円形の中に白ぬきの横棒。			現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
6.2.5 駐車禁止 No parking 	車両の駐車を禁止する場合に表示。備考：道路交通法による道路以外において使用する。			グループF (5.2.11参照)	-	-	「道路交通法による道路以外において使用する。」との備考の記載有り。5. 2. 11で駐車の色記号を変更するのであれば、あわせて変更したほうがよいかもしれない。
	アルファベット(サンセリフ体)大文字の“P”に禁止の基本形状を重ねる。						・先の「駐車場」で書きましたとおり、現JISのままでよいと思います。

<p>6.2.6 自転車乗り入れ禁止 No bicycles</p> 	<p>自転車の乗り入れ及び駐輪を禁止する施設並びに場所を表示。備考：道路交通法による道路以外において使用する。 自転車の側面図に禁止の基本形状を重ねる。</p>			グループF	-	-	
<p>6.2.7 立入禁止 No admittance</p> 	<p>許可された人以外の立ち入りを禁止する施設及び場所を表示。 人の正面図に禁止の基本形状を重ねる。</p>			グループF	-	-	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>6.2.8 走るな／かけ込み禁止 Do not rush</p> 	<p>駆け込み乗車禁止など、走る行為を禁止する場合に表示。 走っている人の側面図に禁止の基本形状を重ねる。</p>	<p>20712-1-WSP001 Referent No running</p> 	<p>To prohibit running Image content Human figure shown in profile running</p>	グループB	○	△	<p>・事務局案に賛成です。</p>
<p>6.2.9 さわらな Do not touch</p> 	<p>特定の場所にさわらなことを禁止する場合に表示。 手のひらに禁止の基本形状を重ねる。</p>	<p>7010-P010 Do not touch</p> 	<p>To prohibit touching objects/parts of an object Hand, horizontal line underneath</p>	グループE	○	×	<p>・ISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、危険性も考えられることから、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、また、障害のある方などにも試験実施が必要かと思います。 ・対応④[現行JIS維持]が適当と思う。ISOのは「物を拾うな」というイメージがある。 ・現行JISの通りでよいと思われる</p>
<p>6.2.10 捨てるな Do not throw rubbish</p> 	<p>ゴミを捨てる行為を禁止する場合に表示。 手の側面図と紙くずに禁止の基本形状を重ねる。</p>			グループF	-	-	<p>・事務局案に賛成です。</p>

6.2.11 飲めない Not drinking water 	水質が飲用に適さない場合に表示。	7010-P005 Not drinking water 	To prohibit drinking of unsuitable water	グループB	○	△	
	蛇口と水の入ったコップに禁止の基本形状を重ねる。		Tap above glass, two wavy lines	現行JISの通り			
6.2.12 携帯電話使用禁止 Do not use mobile phones 	携帯電話の使用を禁止する場合に表示。	7010-P013 No activated mobile phone 	To prohibit activated mobile phones	グループC	○	△	
	携帯電話の正面図に禁止の基本形状を重ねる。		Mobile phone (front view), six curved lines	現行JISの通り			
6.2.13 電子機器使用禁止 Do not use electronic devices 	電子機器の使用を禁止する場合に表示。備考:文字による補助表示が必要。			グループF	-	-	
	ノートブックパソコンの正面図に禁止の基本形状を重ねる。			現行JISの通り			
6.2.14 撮影禁止 Do not take photographs 	写真撮影を禁止する場合に表示。	7010-P029 No photography 	To prohibit the taking of photographs	グループB	○	△	
	カメラの正面図に禁止の基本形状を重ねる。		Camera	現行JISの通り			
6.2.15 フラッシュ撮影禁止 Do not take flash photographs 	発光写真撮影を禁止する場合に表示。			グループF	-	-	
	発光したカメラの正面図に禁止の基本形状を重ねる。			現行JISの通り			
6.2.16 ベビーカー使用禁止 Do not use prams/strollers 	ベビーカーの使用を禁止する場合に表示。備考:文字による補助表示が必要。			グループF	-	-	
	子供の乗ったベビーカーを押している人の側面図に禁止の基本形状を重ねる。			現行JISの通り			

6.2.17 遊泳禁止 No swimming 	水泳を禁止する場合 に表示。	20712-1-WSP002 No swimming 	To prohibit swimming	グループB	○	△	
	泳んでいる人の上半 身図と波に禁止の基 本形状を重ねる。		Human figure swimming, two wavy lines Hazard	現行JIS の通り			・事務局案に賛成です。
6.2.18 キャンプ禁止 No camping 	キャンプ行為を禁止 する場合に表示。			グループF (5.4.8参照)	-	-	ISO図記号はない。5.4.8のキャンプ場の図記号を変更するのであれば、あわ せて変更すべき。
	テントを斜め前方から 見た図に禁止の基本 形状を重ねる。						・先の「キャンプ場」でコメントした通りです。

JIS		ISO7010					
注意				グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント
表示事項/図記号	機能/図材	Function/Image					
6.3.1 一般注意 General caution 	特定しない一般的な注意を示す場合に表示。 “!”マークを注意の基本形状に入れる。	7010-W001 General warning sign 	To signify a general warning Exclamation mark	グループA 現行JISの通り	○	○	・事務局案に賛成です。 ・6.3.2以下も含め、“caution”→“warning”に統一してはどうか。
6.3.2 障害物注意 Caution, obstacles 	障害物に注意することを示す場合に表示。備考:文字による補助表示が必要。 障害物につまずいている人の側面図を注意の基本形状に入れる。	7010-W007 Warning; Floor-level obstacle 	To warn of a floor-level obstacle Human figure falling forwards, thick horizontal line by forward leg	グループC 現行JISの通り	○	△	・事務局案に賛成です。
6.3.3 上り段差注意 Caution, uneven access/up 	上り段差のある箇所の通行に注意を促す場合に表示。 上りの段差と人の側面図を注意の基本形状に入れる。			グループF 現行JISの通り	-	-	・事務局案に賛成です。
6.3.4 下り段差注意 Caution, uneven access/down 	下り段差のある箇所の通行に注意を促す場合に表示。 下りの段差と人の側面図を注意の基本形状に入れる。			グループF 現行JISの通り	-	-	・事務局案に賛成です。
6.3.5 滑面注意 Caution, slippery surface 	滑りやすい床面又は路面に対する注意を促す場合に表示。 転倒しかかった人の側面図を注意の基本形状に入れる。	ISO 7010-W011 Warning; Slippery surface 	To warn of a slippery surface Human figure falling backwards, horizontal line underneath	グループC 現行JISの通り	○	△	・事務局案に賛成です。

6.3.6 転落注意 Caution, drop 	転落の可能性のある場所に対する注意を促す場合に表示。備考:文字による補助表示が必要。	7010-W008 Warning; Drop (fall)	To warn of a drop	グループC	○	△	
	転落しかけた人の側面図を注意の基本形状に入れる。備考:文字による補助表示が必要。		Human figure falling backwards from the edge of a surface	現行JISの通り			
6.3.7 天井に注意 Caution, overhead 	頭上の突起物に対する注意を促す場合に表示。	7010-W020 Warning; Overhead obstacle	To warn of an overhead obstacle	グループB	○	△	
	片手を挙げた人の上半身と頭上の突起物のある天井を注意の基本形状に入れる。		Upper human figure underneath an overhead obstacle and star to indicate contact	現行JISの通り			
6.3.8 感電注意 Caution, electricity 	高圧電力による感電の注意を促す場合に表示。備考:文字による補助表示が必要。	7010-W012 Warning; Electricity	To warn of electricity Image content Lightning bolt	グループA	○	○	
	下方に向けたジグザグの矢印を注意の基本形状に入れる。		Lightning bolt	現行JISの通り			
6.3.9 津波注意(津波危険地帯) Warning;Tsunami hazard zone 	地震が起きた場合、津波が来襲する危険のある地域を表示。	20712-1-WSW014 Warnig;Tsunami hazard zone	To warn of a hazard from tsunami waves	今回の議論の対象外	○	○	
	津波		Rolling shape of a tsunami wave Hazard				
6.3.10 土石流注意 Warning; debris flow 	土石流が発生する危険のある地域を表示。備考:文字による補助表示をすることが望ましい。			今回の議論の対象外	-	-	
	山並みと土砂が流れ落ちる河川を注意の基本形状に入れる。						
6.3.11 崖崩れ・地滑り注意 Warning; steep slope failure, landslide 	崖崩れ・地滑りの発生する危険のある地域を表示。備考:文字による補助表示をすることが望ましい。			今回の議論の対象外	-	-	
	崖と大小複数の岩石の側面図を注意の基本形状に入れる。						

JIS		ISO7001		グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント
安全など(指示)		BP Behaviour of the public					
表示事項/図記号	機能/図材		Function/Image				
6.4.1 一般指示 General mandatory 	図記号に添えられた文言に基づく行為を指示する場合に表示。	7010-M001 General mandatory action sign 	To signify a mandatory action	グループA	○	○	・事務局案に賛成です。
	“!”マークを指示の基本形状に入れる。		Exclamation mark	現行JISの通り			
6.4.2 静かに Quiet please 	静かにすることを指示する場合に表示。	PI TF 001 Quiet please or silence 	To indicate areas where silence is required	グループB	○	△	・事務局案に賛成です。
	人差し指が添えられた人の顔の側面図を指示の基本形状に入れる。		Side view of head with hand in front and finger over mouth area	現行JISの通り			
6.4.3 左側にお立ちください Please stand on the left 	立ち止まる場合は左に寄ることを指示する場合に表示。備考:文字による補助表示が必要。	PI BP 002 Stand on the left (or right) 	To indicate the necessity to stand on the left (or right as required) to allow others to pass	グループB	○	△	・事務局案に賛成です。
	歩行装置上で左に寄った人の正面図を指示の基本形状に入れる。		Rear view of human figure standing to the left (or right) of moving walkway or escalator	現行JISの通り			
6.4.4 右側にお立ちください Please stand on the right 	立ち止まる場合は右に寄ることを指示する場合に表示。備考:文字による補助表示が必要。	PI BP 002 Stand on the left (or right) 	To indicate the necessity to stand on the left (or right as required) to allow others to pass	グループB	○	△	ISO図は反転させる
	歩行装置上で右に寄った人の正面図を指示の基本形状に入れる。		Rear view of human figure standing to the left (or right) of moving walkway or escalator	現行JISの通り			・事務局案に賛成です。
6.4.5 一列並び Line up single file 	一列に整列することを指示する場合に表示。備考:文字による補助表示が必要。	PI BP 003 Line up or queue in single file 	To indicate the necessity to queue in single file for access to facility	グループB	○	△	・事務局案に賛成です。
	一列に並んだ人の正面図を指示の基本形状に入れる。		Front view of line of figures, first one solid, other two in outline	現行JISの通り			

JIS		ISO					
災害種別		Function/Image		グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント
表示事項/図記号	機能/図材						
6.5.1 洪水/内水氾濫 Flood from rivers/Flood from inland waters 	災害のうち、洪水及び又は内水氾濫を表示。備考1:避難場所図記号などと組み合わせて使用する。2:文字による補助表示をすることが望ましい。 上昇した水面を表す二重の波を災害種別一般の基本形状に入れる。			今回の議論の対象外	-	-	
6.5.2 土石流 Debris flow 	災害のうち、土石流を表示。備考1:避難場所図記号などと組み合わせて使用する。2:文字による補助表示をすることが望ましい。 山並みと土砂が流れ落ちる河川を災害種別一般の基本形状に入れる。			今回の議論の対象外	-	-	
6.5.3 津波/高潮 Tsunami/Storm surges 	災害のうち、津波及び又は高潮を表示。備考1:避難場所図記号などと組み合わせて使用する。2:文字による補助表示をすることが望ましい。 海面から盛り上がった波を災害種別一般の基本形状に入れる。			今回の議論の対象外	-	-	
6.5.4 崖崩れ・地滑り Steep slope failure, landslide 	災害のうち、崖崩れ及び地滑りを表示。備考1:避難場所図記号などと組み合わせて使用する。2:文字による補助表示をすることが望ましい。 崖と大小複数の岩石の側面図を災害種別一般の基本形状に入れる。			今回の議論の対象外	-	-	
6.5.5 大規模な家事 Fire disasters 	災害のうち、大規模な火事を表示。備考1:避難場所図記号などと組み合わせて使用する。2:文字による補助表示をすることが望ましい。 複数の家と燃え広がった炎を災害種別一般の基本形状に入れる。			今回の議論の対象外	-	-	

JIS		ISO		グループ/対応	機能	図材	事務局注/コメント
表示事項/図記号	機能/図材	PI	Function/Image				
附属書1.1 店舗/売店 Shop 	デパート、ショッピング ギャリア、土産品うり ばなどを表示。	PI CF 006 Shops or shopping	To indicate the location of shopping facilities	グループF	△	×	・ISOを採用する場合には、日本人と外国人に対して視認性・理解度の試験を実施していただきたい。 ・スーパーマーケットや小規模店舗だけでなく、デパートや百貨店などの大型店舗も含み考えるべきなので、ショッピングカートを見てデパートを想像できるかどうかは理解度、視認性試験を実施し、確認すべきと思います。 その際、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、また、障害のある方などにも試験実施が必要かと思います。 また、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査すべきかと思います。 ・現行JISでよいと思われる
	手提げ紙袋とギフト ボックス。						
附属書1.2 新聞・雑誌 Newspapers, magazines 	飲食物販売を含む物 販施設、コンビニエ スストアなどを表示。	PI CF 014 newsstand/news kiosk/newsagent	To indicate the location of a newsstand/news kiosk/newsagent.	グループB	○	△	コンビニはエコモ委員会で検討しているため、機能から削除すべき ・現JIS附属書図記号のままでよいかと思います。 なお、コメントいただいているとおり、弊財団で「コンビニエンスストア」を検討しており、今年度中にご報告する予定です。
	新聞と雑誌。						
附属書1.3 薬局 Pharmacy 	薬局、ドラッグストア などを表示。	PI CF 007 Pharmacy	To indicate the location of a pharmacy	グループC	○	△	・現JIS附属書図記号のままでよいかと思います。 もし、ISOに変更される場合は、海外でどれだけこの図柄が自国の規格に採用されているか、そして使用されているかを調査するべきかと思います。 また、合わせて理解度、視認性試験の実施が必要かと思います。その際、危険性も考えられることから、多種多様の方がご利用になりますので、日本人だけでなく海外の方、また、障害のある方などにも試験実施が必要かと思います。
	薬剤の入った容器と 薬のタブレット。						
附属書1.4 理髪/美容 Barber/Beauty salon 	理髪店、美容室など を表示。	PI CF 015 Barber or hair salon	To show the location of a barber or hair salon.	グループB	○	△	・現JIS附属書図記号のままでよいかと思います。
	はさみと櫛。						
附属書1.5 手荷物宅配 Baggage delivery service 	託配サービス、荷物 の配送、荷物受付施 設など表示	PI PF 068 Baggage delivery	To indicate a place where baggage can be deposited for transport and delivery or collected after transport and delivery.	グループC	○	△	・現JIS附属書図記号のままでよいかと思います。
	配達用車両とスツ ケース。						

附属書2.1 公園 Park 	公園を表示。	PI TC 006 Park- recreational 	To indicate the location of a public park available for recreational purposes	グループB	○	△	
	樹木とベンチ。		Bench and tree				
附属書2.2 博物館／美術館 Museum 	博物館，美術館などを表示。	PI PF 054 Museum 	To indicate the location of a museum.	グループB	○	△	
	対象となる建造物の正面図。		An antique building with columns viewed from the side. Base, four columns, triangular roof.				
附属書2.3 歴史的建造物1 Historical monument 1 	神社，仏閣などの歴史的建造物を表示。			グループF	-	-	
	対象となる建造物の正面図。						
附属書2.4 歴史的建造物2 Historical monument 2 	城などの歴史的建造物を表示。			グループF	-	-	
	対象となる建造物の正面図						
附属書2.5 歴史的建造物3 Historical monument3 	塔などの歴史的建造物を表示。			グループF	-	-	
	対象となる建造物の正面図。						
3.1 非常口 Emergency Exit 	避難口又は避難経路であることを表示。	7010-E001 Emergency exit (left hand) 	Emergency exit (left hand)	今回の議論の対象外	○	○	
	白地に緑色の走る人の姿と出口の枠。		Human figure moving (to the left) through doorway				

<p>附属書4.1 飲食禁止 Do not eat or drink here</p> 	<p>飲食を禁止する場所に表示。</p>	<p>7010-P022 No eating or drinking</p> 	<p>To prohibit eating and drinking</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・現JIS附属書図記号のままです。</p>
<p>附属書4.2 ペット持ち込み禁止 No uncaged animals</p> 	<p>ペットの持ち込みを禁止する場所に表示。</p>	<p>7010-P021 No dogs</p> 	<p>To prohibit taking dogs into designated areas</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・現JIS附属書図記号のままです。</p>
<p>附属書5.1 自然保護 Natuere reserve</p> 	<p>植物相、動物相の保護のための特別地域の場所を表示。</p>			<p>グループF</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>ISOは旧版 (ISO7001:1990) にあり</p> <p>・現JIS附属書図記号のままです。</p>
<p>附属書5.2 スポーツ活動 Sporting activities</p> 	<p>スポーツ活動のために区分されたある特定の場所及び施設を表示。</p>	<p>PI SA 001 Sporting activities or general sports</p> 	<p>To indicate the location of an area or place set aside for a variety of sporting activities</p>	<p>グループA</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>・現JIS附属書図記号のままです。</p>
<p>附属書5.3 スカッシュコート Squash court</p> 	<p>スカッシュ競技施設を表示。</p>			<p>グループF</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>ISOは旧版 (ISO7001:1990) にあり</p> <p>・現JIS附属書図記号のままです。</p>
<p>附属書5.4 スキーリフト Ski Lift</p> 	<p>スキーリフト設備を表示。</p>			<p>グループF</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>ISOは旧版 (ISO7001:1990) にあり</p> <p>・現JIS附属書図記号のままです。</p>

<p>附属書5.5 腰掛け式リフト Chair lift</p> 	<p>腰掛け式リフト設備を表示。</p> <p>ケーブルからつり下げられたリフトに座った人の側面図。</p>	<p>PI TF 013 Chair lift</p> 	<p>To indicate the location of lifts</p> <p>Side view of human figure seated on a chair suspended from an inclined cable</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・現JIS附属書図記号のままでよいと思います。</p>
<p>附属書6.1 安全バーを閉める Close overhead</p> 	<p>乗客に対して、リフトに乗ったらすぐに安全バーを閉めることを指示する場合に表示。</p> <p>リフトに座り頭上のバーを持って下ろそうとする人と下向きの矢印。</p>	<p>7010-M033 Close safety bar of chairlift</p> 	<p>To signify that the safety bar of the chairlift must be closed</p> <p>Human figure, chairlift with safety bar up, curved arrow pointing downwards Hazard</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・現JIS附属書図記号のままでよいと思います。</p>
<p>附属書6.2 安全バーを開ける Open overhead safety bar</p> 	<p>乗客に対して、降車位置付近で安全バーを上げることが指示する場合に表示。</p> <p>リフトに座りバーを持って上げようとする人と上向きの矢印。</p>	<p>7010-M034 Open safety bar of chairlift</p> 	<p>To signify that the safety bar of the chairlift must be opened</p> <p>Human figure, chairlift with safety bar down, curved arrow pointing upwards Hazard</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・現JIS附属書図記号のままでよいと思います。</p>
<p>附属書6.3 徒歩客は降りる Foot passenger have to get off</p> 	<p>リフト乗客の降りる位置を指示する場合に表示。</p> <p>リフトから降りている人の側面図と矢印。</p>			<p>グループF</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>ISOは旧版 (ISO7001:1990) にあり</p> <p>・現JIS附属書図記号のままでよいと思います。</p>
<p>附属書6.4 スキーの先を上げる Raise ski tips</p> 	<p>乗客がスキーの先端を上げなければならない位置を表示。</p> <p>リフトに座ってスキー道具を着用した人の側面図とスキー先端の上向き矢印。</p>	<p>7010-M036 Lift ski tips</p> 	<p>To signify that ski tips must be lifted</p> <p>Human figure with ski, chairlift, arrow pointing upwards</p>	<p>グループB</p>	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>・現JIS附属書図記号のままでよいと思います。</p>
<p>附属書6.5 スキーヤーは降りる Skiers have to get off</p> 	<p>スキーヤーの降りる位置を指示する場合に表示。</p> <p>リフトから降りているスキー道具を着用した人の側面図と矢印。</p>			<p>グループF</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>ISOは旧版 (ISO7001:1990) にあり</p> <p>・現JIS附属書図記号のままでよいと思います。</p>